

3000 万人署名
各地でこんな取り組みが〔速報版〕 2019年6月10日
安倍9条改憲NO! 全国市民アクション事務局 ☎03-5280-7157

お知らせとお願い—全国市民アクション事務局から—

集めていただいた署名は、 急ぎお届けください

今国会（第198通常国会・会期末6月26日）会期中に国会へ提出します。
署名用紙現物を急ぎお届けくださるようお願いいたします。

お届け先＝〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町1-2-3
錦華堂ビル401 安倍9条改憲NO! 全国市民アクション 宛
Tel.03-5280-7157

「10日までにお届けを」の訴えに署名現物を続々お送りいただいています

全国市民アクション事務局は、「今国会（第198通常国会・会期末6月26日）会期中に国会へ提出します。6月10日までに、それまでご奮闘された結果である署名用紙現物をお届けくださるようお願いいたします。」と連日訴えてきました。この呼びかけに応え、署名用紙が連日届けられています。6月1日以降の記録を紹介します（一部既報・重複分含む）。

- 【1日】桃山台9条の会（堺市）、日本国民救援会福島県本部、他
- 【2日】デモスタ@せたがや（東京都）、他
- 【3日】9条の会葛西（東京都）、他
- 【4日】全国市民アクション岩手の会、守ろう憲法・オール所沢（埼玉県）、他
- 【5日】9条改憲に反対する霊山連絡会（福島県）、田沢・清水・蓬萊9条の会（福島県）、下北地域九条の会（青森県）、憲法9条の会春日・大野城（福岡県）、東京東部法律事務所、他
- 【6日】不戦へのネットワーク（名古屋市）、滑川9条をイカす会（富山県）、9条の会杉並連絡会（東京都）、宮前九条の会（川崎市）、他
- 【7日】市民アクション小矢部（富山県）、富山県商工団体連合会、日本カトリック正義と平和協議会、きよす9条の会（愛知県）、上新庄スタンディング（大阪市）、他
- 【8日】戦争をさせな1000人委員会・いちかわ（千葉県）、九条の会・津（三重県）、亀山九条の会（同）、改憲NO!めぐろの会（東京都）、渋谷共同法律事務所（同）、憲法9条の会つくば（茨城県）、市民アクションとやま（富山県）、ふじさわ・九条の会（神奈川県）、憲法を生かす会・尼崎（兵庫県）、他
- 【10日】新潟県平和運動センター、秘密保護法廃止市民ネットとやま（富山県）、憲法9条を守る原村民の会（長野県）、9条改憲NO!全

国市民アクション・国立（東京都）、9条変えるな！杉並市民アクション（同）、法律事務所こんにちは（長野県）、全国保険医団体連合会、他

三重県 アベ政治を許さないスタンディング署名訴え 津市まん中広場前

6月3日、津市のまん中広場前で、「アベ政治を許さない」のプラカードとともに「安倍9条改憲NO！」を一文字ごとにしたパネルを掲げスタンディングを行ない3000万人署名を訴えました参加者は8人、呼びかけたのは「**憲法守り生かすみんなの会・津**」と「**憲法共同センター・みえ**」です。

15人から署名の協力がありました。「9条を変えないでほしい、そのためには野党が協力してがんばって」、「安倍首相は不誠実だから嫌い。国会に野党が多くいてがんばってほしい」などの声も寄せられました。

東京都 8回目の戸別訪問 駅頭分含め 500余の署名提出 杉並アクション

9条変えるな！杉並市民アクションは、6月8日、9日10時から地域での署名活動を行いました。8日は5人が参加して署名用紙と署名への協力を訴えるチラシを配布、9日は戸別訪問の署名活動に取り組みました。この日は4人が参加、区立住宅136世帯を訪問しました。53世帯で対話、26の署名が寄せられました。前日に配布した用紙に書き込み、待っていてくれた方が9人もいました。一人はカンパもしてくれました。

同アクションは、杉並区内の駅頭などでの宣伝・署名活動とともに戸別訪問を繰り返しており、今回が8回目。戸別訪問活動の累計は2059世帯を訪問し、在宅世帯が938世帯、363の署名、参加者は延べ79人となっています。このほど未提出分503の署名を全国市民アクションに届けました。

参院選で必ず勝利し、安倍内閣を退陣させ、9条改憲を葬り去ろうと意思統一し、宣伝・対話・署名活動に取り組んでいます。

東京都「安倍9条改憲阻止」雨の中署名呼びかけ 憲法共同センター

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センターは6月7日昼、9団体の18人が参加し、新宿駅西口で宣伝、弁士が口々に3000万人署名の意義と協力を訴えました。毎月9日の「9の日行動」を繰り上げて取り組んだものです。大雨の中、署名板での署名行動はできませんでしたが、小田急百貨店前では2枚の横断幕を掲げスタンディングを行ないました。

宣伝には自前のプラカードを掲げて飛び入りで参加した市民や段ボールに手書した宣伝グッズを横断幕横に提供した市民もいました。

宣伝カーからは弁士がリレートーク。登壇した五十嵐仁法政大学名誉教授・全国革新懇代表世話人、小田川義和全労連議長、町田常高農民連事務局、尾崎彰俊自由法曹団事務局次長、長尾ゆり全労連副議長・女性部長が次つぎ訴えました。弁士の発言の趣旨は以下のとおりです。

安倍首相が憲法9条に自衛隊の存在を書き込もうと引き続き執念を示しているが、首相自らの改憲の旗振りは憲法99条の憲法順守義務違反であり、弱点となっていること、年金の切り下げなど国民のくらしやいのちをないがしろにし、憲法に反する政策を次つぎ強行している首相に改憲を語る資格などないことを明らかにしました。変えるべきは憲法ではなく、政治であるこ

と、安倍政権を退陣させようと強調。参議院選挙にむけて、市民と野党の共同が進み、13項目の「共通政策」に5党・会派が調印し、32の参院選1人区での統一候補が決まってきていることも報告され、野党統一候補への支持を広げて、その勝利をいっしょに勝ち取ろう、そのためにも3000万人署名活動への協力を、と訴えました。

また7日、自民党が同党の国民投票法改正案の今国会成立を断念したと各報道機関が伝えていることに関し、その真相が解明されました。自民党など改憲勢力が、欠陥だらけの国民投票法を抜本的に改めるというのではなく、公職選挙法の改正と並べた内容の「改正案」を憲法審査会に諮り成立を急ぎ、それがすんだら、審査会で「自由討議」などを行ない、自民党の改憲4項目を審議させ、改憲発議に持ち込もうというお膳立てをねらっていること、それが今国会で困難になったということをはっきりとしました。改憲4項目の審議開始の野望に対し、「国民は改憲など望んでいない」、「安倍9条改憲反対」、「変えるべきは安倍政治」などの市民の運動と声が大きく立ち上がり、それを背景に野党が一致して反対している中で、今国会での自民党改憲案の議論開始の魂胆が暗礁に乗り上げている、というものです。

- * 活動の報告や予定・計画など情報をお寄せください。ニュースや会報、メモなど大歓迎です。
- * 掲載した情報は、個人からのメール、各団体・政党などのニュース、機関紙などで知らされた各地・各団体の動きを編集したもので、具体的な出典や報告者の名前は割愛している場合があります。ご了解をお願いします。

大好評 大增刷 在庫あります

新しい署名付きチラシ(リーフレット)、ポスター

全国市民アクションのホームページなどでお知らせしているチラシ(リーフレット)とポスターが署名運動を進める大きな力になっていると好評です。

◇チラシ(リーフレット) A4判2つ折 外面=3人連記の署名欄、18人の著名人の顔写真入り「応援」団のページ、内面=「いま、憲法を変える必要はありますか?」と題した解説

◇ポスター A2判、A3判の2種類。街頭や室内に貼り出す、街頭署名の時署名板の前に付ける、など使い方いろいろです。

※送料のご負担(着払い)だけでお届けします。(カンパのお願いをしています。)

▽ご注文は 安倍9条改憲NO! 全国市民アクション事務局

電話 03-5280-7157

Fax03-5280-7158(宣伝物注文受付専用、署名送信不可)

メール info@kaikenno.com

詳しくはホームページでご確認ください。⇒ [全国市民アクション](#) | [検索](#)

在庫あります。ご注文・ご相談、ご連絡をお待ちしています。

<外面>



<内面>

